

FoodSense

あなたの舌に、AIが寄り添う。



味覚AIプロフィール

AIがあなたの味覚を分析し、パーソナライズされたプロフィールを作成。



シーン×気分レコメンド

今の気分やシーン（デート、会食など）に合わせて、最適なお店を瞬時に提案。



AIレビュー要約

膨大なレビューをAIが瞬時に解析し、要点を分かりやすく要約。



リアルタイム友達共有

友達とリアルタイムにレストラン情報共有し、相談しながらお店を決定。

今の食選びの課題



情報過多で決められない

主要なグルメサイトでは数万件の店舗がリストアップされ、条件を絞り込んでも本当に自分に合う店がわからない。



信用できないレビュー

膨大なレビューには個人の主観が強く、ステマやサクラのリスクもあり、客観的な評価が困難。



友達の好みに合わせるのが大変

複数人での食事会で、全員が満足できる店を探すには、一人ひとりの好みを把握し調整するのに膨大な時間がかかる。



FoodSenseが解決する



AIが味覚を学習：個人の過去の食事履歴や評価をAIが分析し、正確な「味覚プロフィール」を構築することで、ユーザーの好みに完全に合致するレストランだけを特定します。



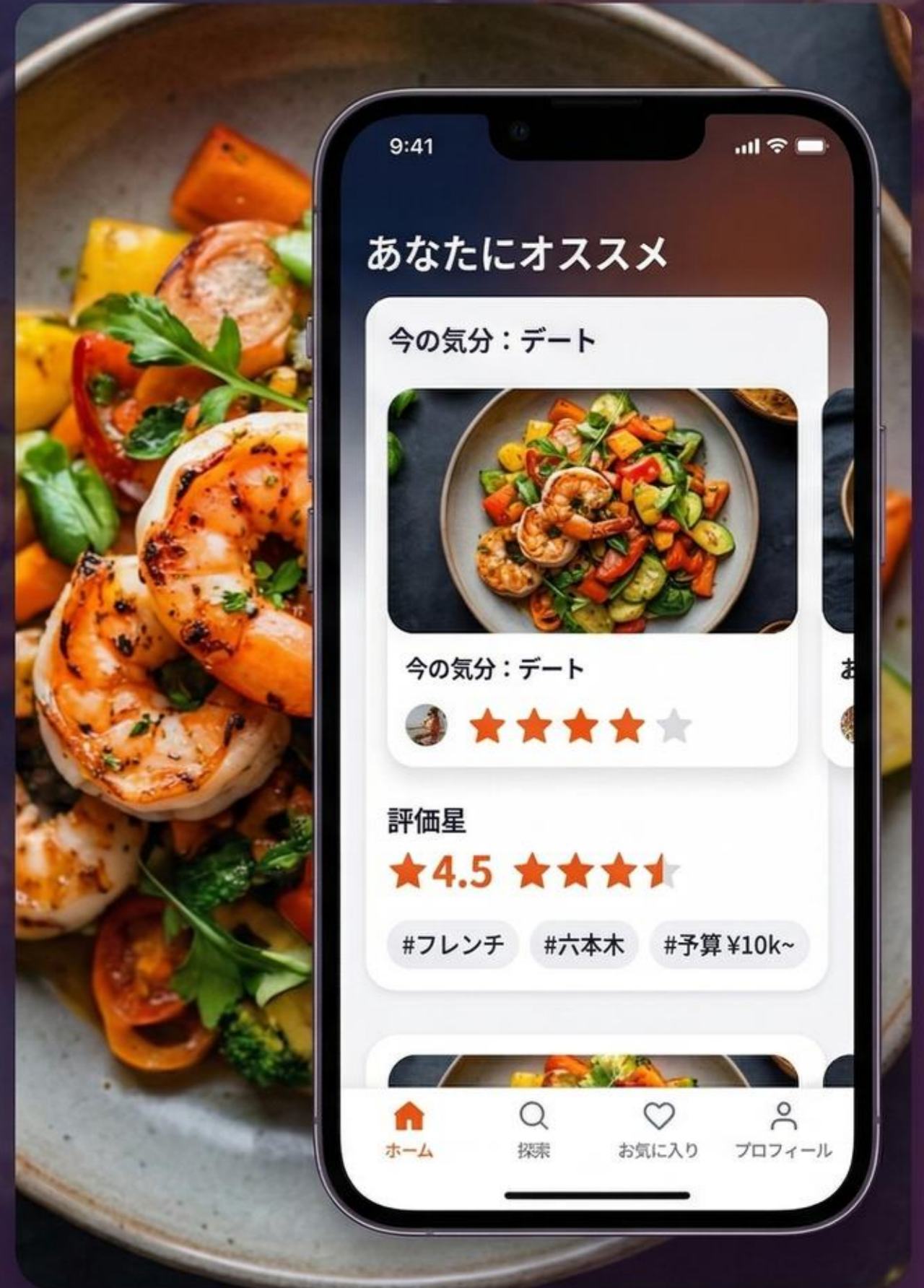
今の気分で瞬時決定：「デート」「一人飯」「ヘルシー」といったシーンや気分を入力するだけで、AIが**周辺の最適な数軒を即座に提示**。情報過多による迷いを解消します。



AIレビュー要約と友達共有：AIが膨大な口コミから重要なポイントを要約して表示。さらに、味覚の近いユーザーの評価や、**友達のリアルタイムのオススメ情報を優先し、信頼性を高めます**。

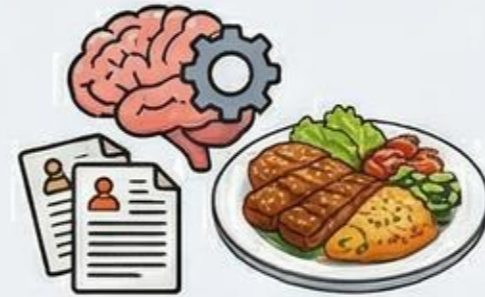


予約・共有までシームレス：気に入った店が見つかったら、そのままアプリ内で予約が完了。友達とのリアルタイム共有機能により、グループでの店選びもストレスなくスムーズに進みます。



コア機能 1: 味覚AIプロフィール FoodSense

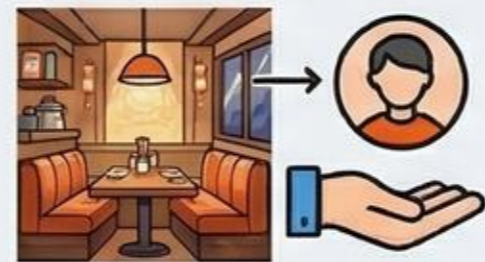
1 レビュー分析による
プロフィール構築



2 リアルタイムな嗜好変化
の反映




3 店舗体験への期待値の
組み込み






4 友達・グループ間での
共有と発見





コア機能 2: シーン×気分レコメンド

1  ユーザーがアプリを開いた瞬間の「シーン（誰と、いつ、どこで）」と「今の気分（こったり、さっぱり、驚き）」をAIがリアルタイムに分析し、その瞬間に最もふさわしいレストランを提案します。

2  シーン分析では、カレンダー連携によるスケジュール（例：デート、ビジネスランチ）や、位置情報、時間帯（例：深夜の締め）を考慮し、最適な雰囲気や設備を持つ店に絞り込みます。

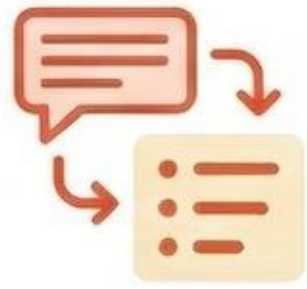
3   気分分析では、「さっぱりしたものが食べたい」「ガッツリ肉系」といった直感的なキーワード入力や、過去の検索履歴・味覚プロフィールから、その時の食欲の方向性を正確に読み取ります。

4  これらの情報を組み合わせることで、例えば「デートで、さっぱりした和食を、落ち着いた雰囲気です」といった複雑な要望も一瞬で満たし、検索の手間を劇的に削減します。

5  提案される店舗は、ユーザー個人の「味覚AIプロフィール」に基づいてさらにパーソナライズされており、失敗しない食体験を保証します。



コア機能 3: AIレビュー要約



膨大なレビューを瞬時に要約

何百もの複雑なカスタマーレビューをFoodSenseのAIが瞬時に分析し、店舗の主要なメリット、デメリット、おすすめ料理を数行に凝縮して提示します。



共通する評価とコンセンサスを抽出

多数のレビューから共通する感情や評価の一致点（コンセンサス）をAIが自動で抽出し、個別の意見に左右れない公平な店舗評価を可視化します。



特定項目ごとの構造化データ化

「雰囲気」「サービス」「価格」などの主要評価項目に基づきレビューを整理し、ユーザーは必要な情報だけに素早くアクセスできます。



FoodSense

店舗 お得り

寿司処 さくら

★4.5 180件のレビュー

#銀座 #寿司 #価格感 #接待

AIによるレビュー要約

- 雰囲気: 落ち着いた大人の空間、デート向き
- サービス: 丁寧で気が利く、心温まる接客
- おすすめ: 特上握りが絶品、のどぐる最高
- コスト: 平均1万前後、コスパは並

ホーム 投稿 お気に入り プロフィール

コア機能 4: リアルタイム友達共有

1 FoodSenseを使っている友達と、今見ているレストラン情報をリアルタイムで共有し、即座にグループで検討できます。



2 共有されたレストランは、友達の「味覚AIプロフィール」とも照合され、お互いの好みに合うか?かをAIが診断します。



3 アプリ内で簡単にグルメ仲間グループを作成し、行きたいお店リストを共同で編集したり、現在地から最適な候補をAIが抽出したりできます。



市場規模



1. 市場のポテンシャル：日本の飲食市場は、コロナ禍からの回復とインバウンド需要の増加により成長を続けており、約25兆円の巨大な市場規模がある。



2. デジタル化の進展：スマートフォンの普及により、オンラインの食事検索と予約が一般的になり、食事検索サービス市場は数千億円規模に達している。



3. TAM（全体市場）：日本国内の全飲食市場。市場規模は約25兆円に達し、FoodSenseの潜在的な最大の市場となる。



4. SAM（対象市場）：食事検索・予約サービス市場。数千億円規模の市場であり、FoodSenseがアプローチする初期のデジタル市場。



5. SOM（獲得目標市場）：3年後に獲得を目指す、AIパーソナライズ型サービスのターゲット市場。SAMの約3%（数十億円規模）を目標とする。

FoodSenseが狙う多層的な市場機会



ビジネスモデル

フリーミアム・サブスクリプション



ユーザーは基本機能を無料で利用できるが、AIによる味覚プロファイルの深い分析や、高度なシーン検索機能、友達とのリアルタイム共有有機能をすべて利用するには、月額課金のサブスクリプションへの加入が必要。

レストラン送客・成果報酬



AIがユーザーに最適な店舗をマッチングし、予約が成立した際に店舗から成果報酬として送客手数料を受け取。AIによる正確なマッチングで、店舗側のミスマッチを防ぐ。

AIデータソリューション提供



ユーザーから得られた匿名化された味覚データ、気分、利用シーンの動向を、食品メーカーや外食チェーン向けにマーケティングレポートや商品開発データとして提供。

プラットフォーム広告



特定の料理ジャンルや、特定のシーン（例：「初デート」）をターゲットにしたレストランが、AIのレコメンド枠に有料で掲載できる広告枠を提供。



ロードマップ

FoodSenseの将来展開と普及に向けたステップ

PHASE 1 | コア機能実装 & 都市展開

(2024 - 2025)



味覚AIプロファイルの精度を向上させ、主要5大都市でアプリをローンチ。AIによるレビュー要約機能とパーソナライズされたレコメンドを実装。

PHASE 2 | ソーシャル連携 & 体験拡張

(2025 - 2026)



友達とのリアルタイム共有機能を導入し、食体験のソーシャル化を促進。シーン・気分レコメンドを高度化し、予約機能も統合。

PHASE 3 | 地域拡大 & BIツール提供

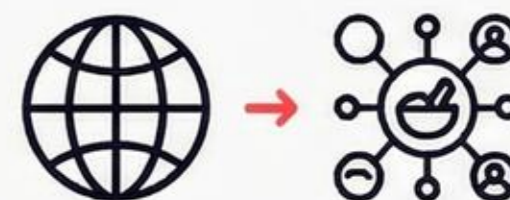
(2026 - 2027)



全国主要都市へサービスエリアを拡大。飲食店向けにAI需要予測BIツールを提供し、業務効率化と新規顧客獲得を支援。

PHASE 4 | 食エコシステム構築 & グローバル

(2028 -)



農産物直販プラットフォームとの連携や、パーソナライズされた健康アドバイス機能を追加。アジア主要都市への海外展開も視野に。

チーム構成イメージ



CEO / 統括

元グルメサービス運営のシリアルアントレプレナーを招聘し、ビジネス戦略と全体統括を担う予定です。



CTO / AI開発

機械学習の研究に従事し、パーソナライズアルゴリズム開発で実績のあるエンジニアを任命しました。



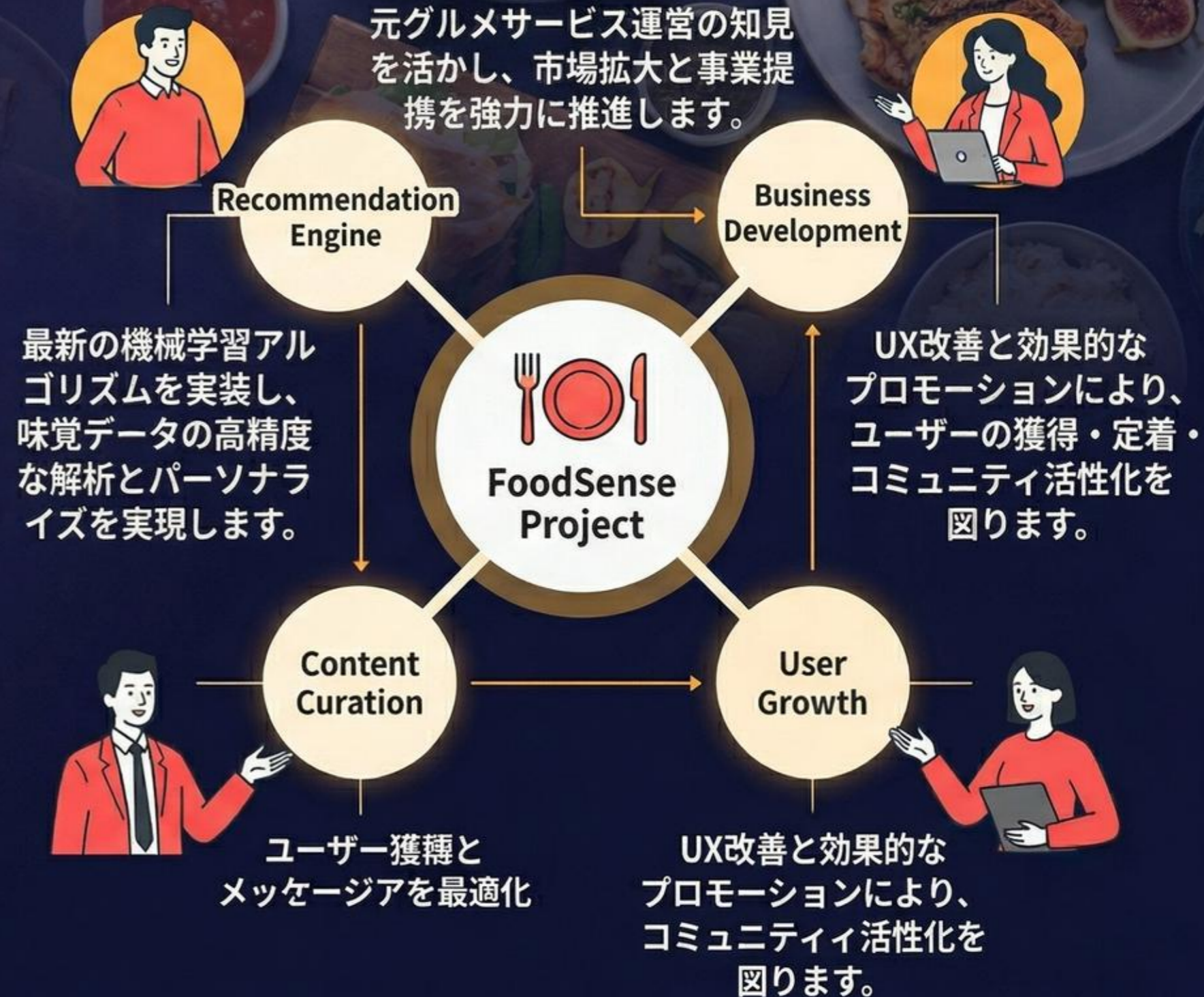
PM / 成長戦略

ユーザーUXデザインに精通したグロースハッカーをアサインし、機能改善を主導します。



Marketing Lead

食とライフスタイルに特化したPR・SNS運用経験者を起用し、若年層への浸透を図ります。



食べたいが、もっと見つかる。



1

AIによる完全パーソナライズされた食選び体を全ユーザーに提供し、'今の気分'に最適な一皿を瞬時に発見可能にする。



2

友達とのリアルタイム共有とAIレビュー要約により、食の決定プロセスを効率化し、信頼性の高い情報を届ける。



3

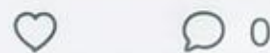
国内外のグルメシーンへ展開し、世界中の食体*験をテクノロジーでアップデートする。



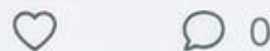
X (Twitter) Reaction



@FoodTechFan: FoodSense、まじで私の好みを分かってくれる。AI推薦のレストラン全部アタリだった! 🙌 #FoodSense #グルメAI



@StartupSeeker: 食選びの課題をテクノロジーで解決。友達との共有達との共有機能も便利そう。次のアップデートが楽しみ。🚀



@FoodTechFan @SeartupBtamen · 1m
FoodSense、まじでの好みをだったしぶ予寝かえただね。AI推薦のレストラン。 #FoodSense #グルメAI

